

# 2023年度第2四半期 線区別の収支とご利用状況について

(4月から9月までの実績)

2023年12月8日



1

## 1 2023年度第2四半期のポイント ①



- 新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行されご利用が回復したことと、インバウンド需要の取り込みを含め利用促進に取り組んだ結果、対前年度では大部分の線区において営業収益が増加しました。
- 営業損失も対前年度では合計で4,376百万円縮小し、このうち観光や出張のご利用が多く営業収益の規模が大きい [12~19] の各線区が合わせて3,797百万円の縮小と大部分を占め、特に空港アクセスのご利用等が増加した [16] 札幌圏が1,945百万円と、全線区合計の縮小幅の半分程度を占めています。
- 一方で、対2019年度では、営業損失は合計で1,122百万円の拡大となりました。営業収益、輸送密度ともに9割程度であり、コロナ前の水準には戻っていない状況です。

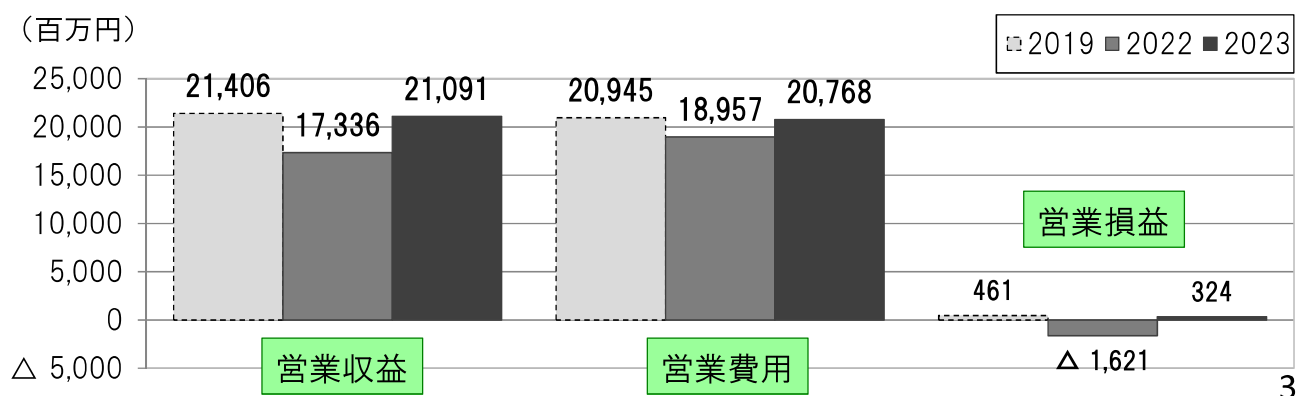
※ [ ]内の数字は、別紙に記載の各線区の行番号です(以降同様)。

2

# 1 2023年度第2四半期のポイント ②

## ○ [16] 札幌圏（4線区）の営業損益が黒字

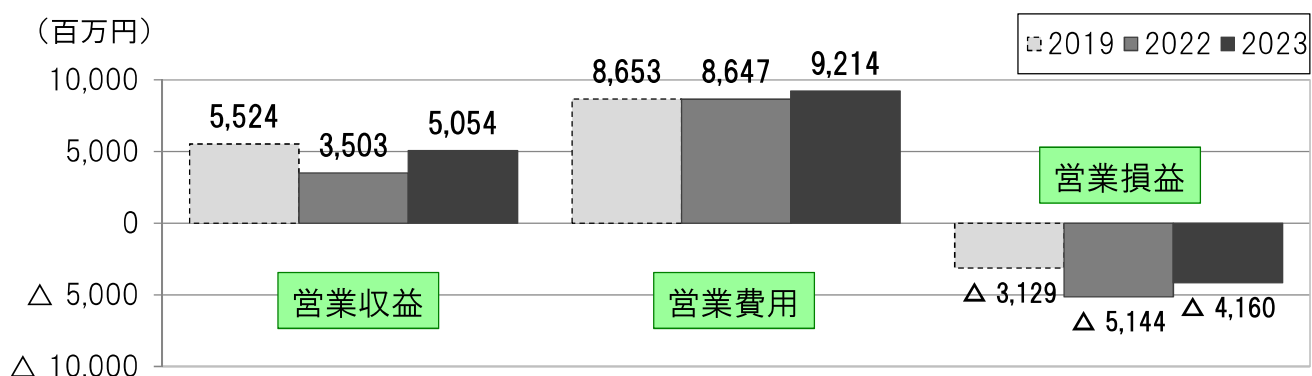
- ▶ 営業収益は、千歳・室蘭線（白石～苫小牧）を中心に、新型コロナの5類移行に伴うご利用の回復や、「北海道ボールパークFビレッジ」の開業、北海道高校総体の開催に伴うご利用の増加等により、3,755百万円増加。
- ▶ 営業費用は、線路の修繕費や、電気料金高騰の影響を受けて動力費が増加したこと等により、1,810百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損益は1,945百万円改善し、324百万円の黒字。  
[2019年度第2四半期以来の黒字]（対2019年度では137百万円減少）



# 1 2023年度第2四半期のポイント ③

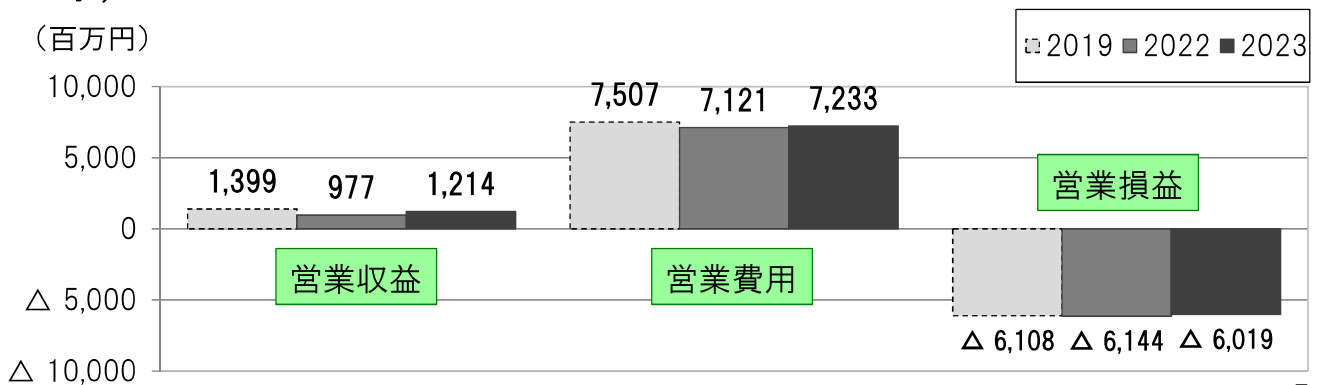
## ○ [19] 新幹線（新青森～新函館北斗）の営業損失が縮小

- ▶ 営業収益は、新型コロナの5類移行や、全国旅行支援の実施に伴いご利用が回復したこと等により、1,551百万円増加。
- ▶ 営業費用は、電気料金高騰の影響を受けて動力費が増加したこと等により、567百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は984百万円縮小。（対2019年度では1,031百万円拡大）



## ○ [3～11] 黄線区全体の営業損失が縮小

- ▶ 営業収益は、新型コロナの5類移行に伴うご利用の回復や、富良野方面のインバウンドのご利用の増加、各種観光列車の運転等により、237百万円増加。
- ▶ 営業費用は、[3] 宗谷線（名寄～稚内）において線路の修繕費が増加したことや[11] 富良野線（富良野～旭川）において新型車両の導入により車両の減価償却費が増加したこと等により、112百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は125百万円縮小。（対2019年度では89百万円縮小）



5

## 2 その他

## ○ [18] 根室線（帯広～釧路）の営業損失が縮小

- ▶ 営業収益は、新型コロナの5類移行に伴いご利用が回復したこと等により、189百万円増加。
- ▶ 営業費用は、線路の修繕費や車両の減価償却費が減少したこと等により、163百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損失は352百万円縮小。（対2019年度では54百万円拡大）

## ○ [2] 留萌線（深川～石狩沼田）

- ▶ 2023年4月1日の石狩沼田～留萌間鉄道事業廃止に伴い営業区間を変更。
- ▶ 深川～石狩沼田間の収支は、営業収益6百万円、営業費用99百万円で、営業損失93百万円。輸送密度は171人／日。

6

別紙のとおり

## 2023年度第2四半期〔4～9月〕線区別の収支とご利用状況（対2022年度第2四半期）

線名・区間			収支（百万円）									輸送密度（人/日）			
			営業収益（A）			営業費用（B）			営業損益（A）-（B）						
			2022年度	2023年度	増減	2022年度	2023年度	増減	2022年度	2023年度	増減	2022年度	2023年度	増減	
1	根室線	富良野～新得	13	15	2	300	291	△ 9	△ 287	△ 275	11	56	64	8	
2	留萌線	深川～石狩沼田	—	6	—	—	99	—	—	△ 93	—	—	171	—	
—	留萌線	深川～留萌	22	—	—	225	—	—	△ 203	—	—	133	—	—	
3	宗谷線	名寄～稚内	147	185	38	1,314	1,384	70	△ 1,167	△ 1,199	△ 32	202	272	70	
4	根室線	釧路～根室	78	91	14	615	610	△ 5	△ 537	△ 518	19	203	251	48	
5	根室線	滝川～富良野	41	63	22	520	576	57	△ 479	△ 513	△ 35	266	379	113	
6	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	50	52	1	490	545	55	△ 440	△ 493	△ 53	341	353	12	
7	釧網線	東釧路～網走	138	171	33	841	796	△ 46	△ 704	△ 625	79	313	397	84	
8	日高線	苫小牧～鶴川	19	19	△ 1	164	187	22	△ 145	△ 168	△ 23	434	412	△ 22	
9	石北線	新旭川～上川	83	108	24	606	566	△ 40	△ 522	△ 458	64	611	797	186	
10	石北線	上川～網走	274	340	66	1,909	1,825	△ 84	△ 1,635	△ 1,485	150	480	611	131	
11	富良野線	富良野～旭川	147	186	39	663	746	83	△ 515	△ 559	△ 44	1,062	1,275	213	
3～11計			977	1,214	237	7,121	7,233	112	△ 6,144	△ 6,019	125				
12	石勝・根室線	南千歳～帯広	2,033	2,158	126	3,990	4,097	107	△ 1,958	△ 1,939	19	2,769	2,677	△ 92	
13	室蘭線	長万部～東室蘭	1,012	1,256	244	2,080	2,155	76	△ 1,067	△ 899	168	3,486	3,995	509	
14	室蘭線	室蘭～苫小牧	1,191	1,500	310	2,551	2,786	235	△ 1,360	△ 1,285	74	4,848	5,725	877	
15	函館線	岩見沢～旭川	1,952	2,298	347	3,676	3,842	166	△ 1,724	△ 1,544	180	5,882	6,662	780	
16	札沼線	桑園～医療大学	17,336	21,091	3,755	18,957	20,768	1,810	△ 1,621	324	1,945	15,261	16,201	940	
	函館線	札幌～岩見沢										32,818	36,654	3,836	
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										36,813	45,659	8,846	
	函館線	小樽～札幌										35,663	41,230	5,567	
17	宗谷線	旭川～名寄	220	269	49	1,593	1,568	△ 25	△ 1,373	△ 1,299	74	937	1,127	190	
18	根室線	帯広～釧路	468	657	189	2,722	2,559	△ 163	△ 2,253	△ 1,902	352	857	1,250	393	
19	新幹線	新青森～新函館北斗	3,503	5,054	1,551	8,647	9,214	567	△ 5,144	△ 4,160	984	3,102	5,123	2,021	
12～19計			27,715	34,286	6,570	44,217	46,990	2,773	△ 16,501	△ 12,704	3,797				
20	函館線	長万部～小樽	161	210	49	1,297	1,204	△ 93	△ 1,136	△ 994	142	434	520	86	
21	函館線	函館～長万部	1,625	1,982	358	4,682	4,850	169	△ 3,057	△ 2,868	189	2,659	3,068	409	
20～21計			1,785	2,192	407	5,979	6,054	76	△ 4,194	△ 3,862	331				
合計			30,513	37,714	7,200	57,842	60,667	2,825	△ 27,329	△ 22,953	4,376	4,043	4,826	783	

(注)1. 単位未満の数値は四捨五入しています。

2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人÷営業日÷日数）。

3. 根室線（富良野～新得）はバス代行を継続的に実施している区間があるため、同線区の実績は合計の輸送密度の算出に含めていません。

4. 留萌線は2023年4月1日の石狩沼田～留萌間鉄道事業廃止に伴い営業区間に変更があるため、同線の実績は合計の輸送密度の算出に含めていません。

2023年度第2四半期 [4～9月] 線区別の収支とご利用状況

線名・区間	営業キロ (km)	輸送密度 (人/日)	収 支 (百万円)						営業係数(円)		
			営業収益 (A)	営業費用		営業損益		管理費除く (B)/(A)	管理費含む (D)/(A)		
				鉄道計 (B)	管理費 (C)	管理費除く (A)-(B)	管理費含む (A)-(D)				
1 根室線 富良野～新得	81.7	64	15	209	81	291	△ 194	△ 275	1,350	1,875	
2 留萌線 深川～石狩沼田	14.4	171	6	97	2	99	△ 91	△ 93	1,622	1,655	
3 宗谷線 名寄～稚内	183.2	272	185	1,242	142	1,384	△ 1,057	△ 1,199	673	750	
4 根室線 釧路～根室	135.4	251	91	551	58	610	△ 460	△ 518	603	666	
5 根室線 滝川～富良野	54.6	379	63	481	95	576	△ 418	△ 513	763	913	
6 室蘭線 沼ノ端～岩見沢	67.0	353	52	458	86	545	△ 407	△ 493	886	1,053	
7 釧網線 東釧路～網走	166.2	397	171	725	70	796	△ 555	△ 625	425	466	
8 日高線 苫小牧～鶴川	30.5	412	19	156	31	187	△ 137	△ 168	833	996	
9 石北線 新旭川～上川	44.9	797	108	510	56	566	△ 403	△ 458	474	526	
10 石北線 上川～網走	189.1	611	340	1,634	190	1,825	△ 1,294	△ 1,485	481	537	
11 富良野線 富良野～旭川	54.8	1,275	186	685	60	746	△ 499	△ 559	367	400	
3～11 計	925.7		1,214	6,444	789	7,233	△ 5,230	△ 6,019	531	596	
12 石勝・根室線 南千歳～帯広	176.2	2,677	2,158	3,640	457	4,097	△ 1,481	△ 1,939	169	190	
13 室蘭線 長万部～東室蘭	77.2	3,995	1,256	1,901	254	2,155	△ 645	△ 899	151	172	
14 室蘭線 室蘭～苫小牧	65.0	5,725	1,500	2,413	373	2,786	△ 912	△ 1,285	161	186	
15 函館線 岩見沢～旭川	96.2	6,662	2,298	3,345	497	3,842	△ 1,047	△ 1,544	146	167	
16 札沼線 桑園～医療大学	28.9	16,201	21,091	17,558	3,210	20,768	3,534	324	83	98	
	函館線 札幌～岩見沢	40.6									36,654
	千歳・室蘭線 白石～苫小牧	68.0									45,659
	函館線 小樽～札幌	33.8									41,230
17 宗谷線 旭川～名寄	76.2	1,127	269	1,414	155	1,568	△ 1,144	△ 1,299	525	582	
18 根室線 帯広～釧路	128.3	1,250	657	2,320	239	2,559	△ 1,663	△ 1,902	353	389	
19 新幹線 新青森～新函館北斗	148.8	5,123	5,054	7,752	1,462	9,214	△ 2,698	△ 4,160	153	182	
12～19 計	939.2		34,286	40,342	6,648	46,990	△ 6,056	△ 12,704	118	137	
20 函館線 長万部～小樽	140.2	520	210	1,030	174	1,204	△ 820	△ 994	490	573	
21 函館線 函館～長万部	147.6	3,068	1,982	4,370	480	4,850	△ 2,388	△ 2,868	220	245	
20～21 計	287.8		2,192	5,400	655	6,054	△ 3,208	△ 3,862	246	276	
合 計	2,248.8	4,826	37,714	52,492	8,175	60,667	△ 14,778	△ 22,953	139	161	
鉄 道 事 業 計	2,248.8	—	39,281	—	—	62,545	—	△ 23,264	—	—	

※ 合計には、出向社員給与などを含まないため、鉄道事業計とは一致しません。

- (注)1. 単位未満の数値は四捨五入しています。  
 2. 管理費とは、本社・支社の鉄道事業部門や、総務・経理などの一般管理部門の従事員に係る、人件費や物件費などのことです。  
 3. 営業係数とは、100円の営業収益を得るために必要な営業費用の指数をいいます。

2023年度7月～9月 線区別の収支とご利用状況（対2022年度7月～9月）

線名・区間	収 支 (百万円)									輸送密度 (人/日)		
	営業収益 (A)			営業費用 (B)			営業損益 (A) - (B)			2022年度	2023年度	増減
	2022年度	2023年度	増減	2022年度	2023年度	増減	2022年度	2023年度	増減			
1 根室線 富良野～新得	8	9	1	163	168	6	△ 155	△ 159	△ 4	59	71	12
2 留萌線 深川～石狩沼田	—	3	—	—	43	—	—	△ 40	—	—	174	—
— 留萌線 深川～留萌	15	—	—	106	—	—	△ 91	—	—	165	—	—

3 宗谷線 名寄～稚内	87	102	15	641	671	30	△ 554	△ 569	△ 15	232	292	60
4 根室線 釧路～根室	45	52	7	328	297	△ 32	△ 283	△ 245	39	225	269	44
5 根室線 滝川～富良野	26	39	13	279	297	18	△ 253	△ 258	△ 4	298	434	136
6 室蘭線 沼ノ端～岩見沢	27	27	0	240	264	24	△ 214	△ 237	△ 24	337	352	15
7 釧網線 東釧路～網走	86	104	18	456	412	△ 44	△ 370	△ 308	62	387	482	95
8 日高線 苫小牧～鹉川	11	10	△ 1	84	93	9	△ 74	△ 83	△ 9	452	424	△ 28
9 石北線 新旭川～上川	51	60	9	302	281	△ 21	△ 251	△ 221	30	709	893	184
10 石北線 上川～網走	168	188	21	1,010	915	△ 95	△ 842	△ 727	115	570	697	127
11 富良野線 富良野～旭川	87	108	22	328	371	43	△ 241	△ 263	△ 21	1,145	1,400	255
3～11 計	586	691	105	3,669	3,601	△ 68	△ 3,083	△ 2,909	173			

12 石勝・根室線 南千歳～帯広	1,076	1,181	106	1,924	2,108	183	△ 849	△ 926	△ 78	2,847	2,954	107	
13 室蘭線 長万部～東室蘭	536	676	140	1,036	1,136	100	△ 500	△ 460	40	3,558	4,273	715	
14 室蘭線 室蘭～苫小牧	633	808	175	1,239	1,468	228	△ 606	△ 660	△ 54	4,936	6,051	1,115	
15 函館線 岩見沢～旭川	1,045	1,270	224	1,855	1,926	72	△ 809	△ 657	153	6,070	7,203	1,133	
16 札沼線 桑園～医療大学	9,223	11,160	1,938	9,563	10,742	1,179	△ 340	419	759	14,843	15,786	943	
										函館線 札幌～岩見沢	32,866	37,193	4,327
										千歳・室蘭線 白石～苫小牧	38,156	47,287	9,131
函館線 小樽～札幌										36,562	42,401	5,839	
17 宗谷線 旭川～名寄	122	147	25	866	809	△ 57	△ 744	△ 662	81	988	1,179	191	
18 根室線 帯広～釧路	271	360	89	1,367	1,304	△ 63	△ 1,096	△ 944	153	998	1,401	403	
19 新幹線 新青森～新函館北斗	2,056	2,855	798	4,574	4,592	18	△ 2,518	△ 1,737	781	3,383	5,374	1,991	
12～19 計	14,962	18,457	3,495	22,424	24,085	1,660	△ 7,462	△ 5,628	1,835				

20 函館線 長万部～小樽	95	125	30	695	648	△ 47	△ 600	△ 523	77	471	549	78
21 函館線 函館～長万部	870	1,077	207	2,367	2,404	38	△ 1,496	△ 1,327	169	2,749	3,318	569
20～21 計	965	1,202	237	3,061	3,053	△ 9	△ 2,096	△ 1,851	246			

合計	16,536	20,363	3,826	29,424	30,950	1,526	△ 12,887	△ 10,587	2,300	4,182	5,041	859
----	--------	--------	-------	--------	--------	-------	----------	----------	-------	-------	-------	-----

- (注) 1. 単位未満の数値は四捨五入しています。  
 2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人÷営業÷日数）。  
 3. 根室線(富良野～新得)はバス代行を継続的に実施している区間があるため、同線区の実績は合計の輸送密度の算出に含めていません。  
 4. 留萌線は2023年4月1日の石狩沼田～留萌間鉄道事業廃止に伴い営業区間に変更があるため、同線の実績は合計の輸送密度の算出に含めていません。

2023年度第2四半期〔4～9月〕線区別の収支とご利用状況（対2019年度第2四半期）

線名・区間			収支（百万円）									輸送密度 （人／日）			
			営業収益 （A）			営業費用 （B）			営業損益 （A）－（B）						
			2019年度	2023年度	増減	2019年度	2023年度	増減	2019年度	2023年度	増減	2019年度	2023年度	増減	
1	根室線	富良野～新得	17	15	△ 1	374	291	△ 84	△ 358	△ 275	83	96	64	△ 32	
2	留萌線	深川～石狩沼田	—	6	—	—	99	—	—	△ 93	—	—	171	—	
—	留萌線	深川～留萌	20	—	—	284	—	—	△ 264	—	—	160	—	—	
3	宗谷線	名寄～稚内	217	185	△ 32	1,294	1,384	90	△ 1,077	△ 1,199	△ 122	358	272	△ 86	
4	根室線	釧路～根室	94	91	△ 2	643	610	△ 33	△ 549	△ 518	31	291	251	△ 40	
5	根室線	滝川～富良野	76	63	△ 12	519	576	57	△ 444	△ 513	△ 70	482	379	△ 103	
6	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	60	52	△ 8	588	545	△ 43	△ 528	△ 493	35	441	353	△ 88	
7	釧網線	東釧路～網走	177	171	△ 6	851	796	△ 56	△ 674	△ 625	49	456	397	△ 59	
8	日高線	苫小牧～鶴川	25	19	△ 6	192	187	△ 5	△ 167	△ 168	△ 1	614	412	△ 202	
9	石北線	新旭川～上川	135	108	△ 28	625	566	△ 59	△ 490	△ 458	31	1,151	797	△ 354	
10	石北線	上川～網走	416	340	△ 76	2,076	1,825	△ 251	△ 1,660	△ 1,485	175	786	611	△ 175	
11	富良野線	富良野～旭川	199	186	△ 13	718	746	27	△ 519	△ 559	△ 40	1,642	1,275	△ 367	
3～11計			1,399	1,214	△ 184	7,507	7,233	△ 274	△ 6,108	△ 6,019	89				
12	石勝・根室線	南千歳～帯広	2,626	2,158	△ 467	4,103	4,097	△ 6	△ 1,477	△ 1,939	△ 461	3,500	2,677	△ 823	
13	室蘭線	長万部～東室蘭	1,486	1,256	△ 229	2,314	2,155	△ 159	△ 828	△ 899	△ 71	5,077	3,995	△ 1,082	
14	室蘭線	室蘭～苫小牧	1,667	1,500	△ 167	2,962	2,786	△ 176	△ 1,294	△ 1,285	9	7,021	5,725	△ 1,296	
15	函館線	岩見沢～旭川	2,649	2,298	△ 351	3,993	3,842	△ 151	△ 1,344	△ 1,544	△ 200	8,315	6,662	△ 1,653	
16	札沼線	桑園～医療大学	21,406	21,091	△ 315	20,945	20,768	△ 178	461	324	△ 137	19,321	16,201	△ 3,120	
	函館線	札幌～岩見沢										45,030	36,654	△ 8,376	
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										49,110	45,659	△ 3,451	
	函館線	小樽～札幌										49,184	41,230	△ 7,954	
17	宗谷線	旭川～名寄	320	269	△ 50	1,473	1,568	95	△ 1,153	△ 1,299	△ 145	1,462	1,127	△ 335	
18	根室線	帯広～釧路	795	657	△ 137	2,643	2,559	△ 83	△ 1,848	△ 1,902	△ 54	1,599	1,250	△ 349	
19	新幹線	新青森～新函館北斗	5,524	5,054	△ 470	8,653	9,214	561	△ 3,129	△ 4,160	△ 1,031	6,093	5,123	△ 970	
12～19計			36,473	34,286	△ 2,187	47,086	46,990	△ 96	△ 10,613	△ 12,704	△ 2,090				
20	函館線	長万部～小樽	202	210	8	1,119	1,204	85	△ 917	△ 994	△ 77	622	520	△ 102	
21	函館線	函館～長万部	2,293	1,982	△ 311	5,409	4,850	△ 558	△ 3,115	△ 2,868	247	3,901	3,068	△ 833	
20～21計			2,495	2,192	△ 303	6,528	6,054	△ 473	△ 4,032	△ 3,862	170				
合計			40,434	37,714	△ 2,720	62,265	60,667	△ 1,598	△ 21,831	△ 22,953	△ 1,122	5,575	4,826	△ 749	
—	札沼線	医療大学～新十津川	10	—	△ 10	134	—	△ 134	△ 124	—	124	73	—	△ 73	
—	日高線	鶴川～様似	20	—	△ 20	352	—	△ 352	△ 332	—	332	118	—	△ 118	

- (注) 1. 単位未満の数値は四捨五入しています。  
 2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人キロ÷営業キロ÷日数）。  
 3. 根室線(富良野～新得)はバス代行を継続的に実施している区間があるため、同線区の実績は合計の輸送密度の算出に含めていません。  
 4. 留萌線は2023年4月1日の石狩沼田～留萌間鉄道事業廃止に伴い営業区間に変更があるため、同線の実績は合計の輸送密度の算出には含めていません。  
 5. 札沼線(北海道医療大学～新十津川)は2020年5月7日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2019年度の合計の収支・輸送密度の算出に含めています。  
 6. 日高線(鶴川～様似)は2021年4月1日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2019年度の合計の収支の算出に含めていますが、輸送密度の算出には含めていません。



2023年度 7月～9月 線区別の収支とご利用状況（対2019年度 7月～9月）

線名・区間			収 支 (百万円)									輸送密度 (人/日)			
			営業収益 (A)			営業費用 (B)			営業損益 (A)-(B)						
			2019年度	2023年度	増減	2019年度	2023年度	増減	2019年度	2023年度	増減	2019年度	2023年度	増減	
1	根室線	富良野～新得	10	9	△ 1	211	168	△ 43	201	159	△ 42	107	71	△ 36	
2	留萌線	深川～石狩沼田	—	3	—	—	43	—	—	40	—	—	174	—	
—	留萌線	深川～留萌	12	—	—	140	—	—	128	—	—	174	—	—	
3	宗谷線	名寄～稚内	124	102	△ 22	665	671	△ 6	541	569	△ 28	405	292	△ 113	
4	根室線	釧路～根室	54	52	△ 1	334	297	△ 37	280	245	△ 36	321	269	△ 52	
5	根室線	滝川～富良野	49	39	△ 10	259	297	△ 38	210	258	△ 47	580	434	△ 146	
6	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	32	27	△ 5	304	264	△ 39	272	237	△ 35	451	352	△ 99	
7	釧網線	東釧路～網走	109	104	△ 5	480	412	△ 68	371	308	△ 63	570	482	△ 88	
8	日高線	苫小牧～鶴川	14	10	△ 3	97	93	△ 4	83	83	0	652	424	△ 228	
9	石北線	新旭川～上川	75	60	△ 15	349	281	△ 68	274	221	△ 53	1,286	893	△ 393	
10	石北線	上川～網走	232	188	△ 44	1,101	915	△ 186	869	727	△ 142	902	697	△ 205	
11	富良野線	富良野～旭川	118	108	△ 10	409	371	△ 38	290	263	△ 28	1,866	1,400	△ 466	
3～11計			806	691	△ 115	3,998	3,601	△ 397	3,191	2,909	△ 282				
12	石勝・根室線	南千歳～帯広	1,423	1,181	△ 242	1,974	2,108	△ 134	551	926	△ 375	3,794	2,954	△ 840	
13	室蘭線	長万部～東室蘭	777	676	△ 100	1,162	1,136	△ 25	385	460	△ 75	5,334	4,273	△ 1,061	
14	室蘭線	室蘭～苫小牧	872	808	△ 64	1,498	1,468	△ 30	626	660	△ 34	7,334	6,051	△ 1,283	
15	函館線	岩見沢～旭川	1,434	1,270	△ 165	2,100	1,926	△ 174	666	657	9	8,909	7,203	△ 1,706	
16	札沼線	桑園～医療大学	11,196	11,160	△ 36	10,654	10,742	88	542	419	△ 124	19,750	15,786	△ 3,964	
	函館線	札幌～岩見沢										46,787	37,193	△ 9,594	
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										51,037	47,287	△ 3,750	
	函館線	小樽～札幌										51,338	42,401	△ 8,937	
17	宗谷線	旭川～名寄	174	147	△ 27	751	809	△ 58	577	662	△ 86	1,572	1,179	△ 393	
18	根室線	帯広～釧路	429	360	△ 68	1,372	1,304	△ 69	944	944	0	1,752	1,401	△ 351	
19	新幹線	新青森～新函館北斗	3,022	2,855	△ 167	4,175	4,592	△ 417	1,153	1,737	△ 584	6,457	5,374	△ 1,083	
12～19計			19,327	18,457	△ 870	23,686	24,085	△ 398	4,359	5,628	△ 1,268				
20	函館線	長万部～小樽	109	125	△ 16	643	648	△ 6	534	523	10	654	549	△ 105	
21	函館線	函館～長万部	1,207	1,077	△ 130	2,793	2,404	△ 388	1,586	1,327	259	4,158	3,318	△ 840	
20～21計			1,316	1,202	△ 114	3,435	3,053	△ 383	2,119	1,851	269				
合 計			21,488	20,363	△ 1,125	31,711	30,950	△ 761	10,223	10,587	△ 364	5,873	5,041	△ 832	
—	札沼線	医療大学～新十津川	6	—	△ 6	67	—	△ 67	60	—	60	82	—	△ 82	
—	日高線	鶴川～様似	11	—	△ 11	174	—	△ 174	163	—	163	121	—	△ 121	

- (注) 1. 単位未満の数値は四捨五入しています。  
 2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人キロ÷営業キロ÷日数）。  
 3. 根室線(富良野～新得)はバス代行を継続的に実施している区間があるため、同線区の実績は合計の輸送密度の算出に含めていません。  
 4. 留萌線は2023年4月1日の石狩沼田～留萌間鉄道事業廃止に伴い営業区間に変更があるため、同線の実績は合計の輸送密度の算出には含めていません。  
 5. 札沼線(北海道医療大学～新十津川)は2020年5月7日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2019年度の合計の収支・輸送密度の算出に含めています。  
 6. 日高線(鶴川～様似)は2021年4月1日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2019年度の合計の収支の算出に含めていますが、輸送密度の算出には含めていません。